

南井克己カップ (GIII)

南井克己・・・みないかつみ。さて誰だか分かる人は競馬が好きな人でしょう。今は引退しましたが、僕が一番好きなジョッキーでした。ということで僕の企画名には競馬騎手か馬の名前がつきます(苦笑)。ところどころ、競馬用語が出てきますけど(意味がない)……。ちなみにRはラウンドでなく、レースと読みましょう。

1R(新馬戦)

30問ペーパークイズ

(10時～10時40分)

上位2位の人はいきなり勝ち抜けです。暇で申し訳ないですが、準メインR(準決勝)まで待ってもらいます。

2R(未勝利戦)

クイズ YAHOOに聞きました。5問

(10時40分～12時)

団体戦を行います。ペーパークイズに基づいて、こちらで組を決めさせてもらいます(3人一組～4人一組)。何やら不思議な企画名ですが、今年1月1日に YAHOO で検索しました。そのヒット数に基づいて点数をつけさせてもらいます。ヒット数の少ない(検索率の低い)答えを書いてください。

(例)スタジオジブリ作の映画を答えてください。

(スタジオジブリ) (作品名) と二つ言葉を入れてヒットした検索数です。一番少ないのが1位。以下続く。

1位 5点 2位 4点 3位 3点 4位～9位 2点 10位 10点

ちなみに10位はぎりぎりということでチキン賞とでもいいましょうか。10点と高得点です。基本的にマニアックにいつてもらえばいいと思います。

上位1チームが勝ち抜け。ただし、ここでは合計5人勝ち抜けなので、エキストラ問題のみ個人戦で雌雄を決します。もし同点の場合は、ペーパークイズで上位の人が勝ち抜け。

そして、またまた暇で申し訳ないですが、勝ち抜けた方は準メインR(準決勝)まで待ってもらいます。

3R(1600万特別・ハンデ戦)

問題傾向セレクト早押しクイズ

(休憩後1時～1時40分頃)

問題傾向によってジャンルを分けた、早押しクイズを行います。○1p、×-1p、で、2p勝ち抜け。ただし、ハンデ戦と名を打ってますので、ある一定のハンデを科します。残った方の中で、ペーパークイズ1位の方は-3からスタート。2位の方は-2から。3位の方は-1から。それ以外の方は0から。

ちなみに答えた方は次のジャンルを指定してください。ただし、続けて同じジャンルは指定してはいけません。

勝ち抜け数は6人。

用意したジャンルは次のレースにも使います。

準メイン R(オープン・ハンデ戦)

13人通せんぼ&敗者復活?クイズ

(1時45分~3時頃)

さきほどの問題傾向セレクトは続きます。こちらもハンデ戦適用。
ここで、最初のペーパークイズの時に書いてもらった、自作問題と、優勝予想が生きてきます。

自作問題は実は通過クイズで使わせてもらいます。そして、通過者が出たら、その空いた席に通過問題作成者が敗者復活してもらいます。もちろん、通過席で作成者自身の問題が出るという運もあるかも知れませんが、その場合は当然敗者復活はなし。また、通過クイズでスルーや、間違ったり、阻止されたら、その時点でその通過問題作成者の敗者復活はないですが……。

また、ハンデ戦ということで、優勝されると予想される方にはハンデを背負ってもらいます。

普通の方は通過席には2pで立えます。1R ペーパークイズの1位、2位の方は、早押しを楽しんでもらうため(?)、ハンデを背負ってもらいましょう。1位は5p、2位は3pで通過席(つまり+3p、+1p)。また、残った人の中で、ペーパークイズの時に書いていただいた優勝予想が一番多かった人は5p、二番目は3p、で通過席。もし、だぶれば大変なことに。例えば、それぞれの場合で、3p、1pが追加という具合なので、ペーパー1位かつ優勝予想1位の方は通過席まで、2p+3+3で、8Pになります。さてさてどうなることやら。皆さん○1p、×-1pのルールです。

通過できるのは6人。3Rで敗退した方は敗者復活を待ちましょう。
(尚、通過者がなかなか決まらない場合は時間都合で短縮する場合あり。)

メイン R(南井克己カップ(GIII))

アタック25&おじゃま虫クイズ

(3時15分~4時頃)

ここは実力勝負。といいつつも、すこしアレンジを加えました。基本ルールはアタック25です。

ただし、アタック25は普段4人。つまり準決勝の通過順が影響します。5番目と6番目の人は「おじゃま虫」としてクイズに参加してもらいます。当然パネルを取る権利はありません。しかし、○1p、×-1pのルールでどんどんクイズに参加してください。

おじゃま虫が3pに到達したら、その時点で一番パネルの少ない人と入れ替え戦になります(パネルが同点の場合は準決勝の通過が遅い人が入れ替え戦へ)。これは1対1の1問対決。

おじゃま虫誤答及びスルーは、即0p再スタート。アタック席誤答は1問休み。と、アタック席有利です。おじゃま虫正解で、入れ替えです。

ただし、おじゃま虫(落ちておじゃま虫になった人も同じ。)の人は1度アタック席に上がって、再び落ちるとその時点で失格。また、おじゃま虫席の人はアタックチャンスが終了次第失格です。入れ替え戦は何度でも挑戦Ok。

その後はホントのアタック25です。

(尚、準決勝で残ったみんなの自作問題は使えるだけ使ってみてください。)ということはどう??

最終 R(ファイナルステークス?)

フリーバッティング

(4時~4時40分)

時間があまり次第という限定という話のもとですが、余った問題でフリーバッティングでもしましょう。決勝まで残った人は、早押しボタン足りなかったら遠慮してね(笑)。

感想及び反省点

とりあえず、それなりにうまくいったとは思いますが、準メインRのバランスの悪さですね。
12人に対して、29人の問題ということで、自分の問題にあたる確率や、阻止される確率が高いということ。

やはりここは、僕の自作問題を通過問題に多数入れて、12人に対しては50問くらい用意すべきでした。
そうすれば、問題がなくならなかったような気がします。
静岡のオープン大会から拝借した形式ですが、僕的にはこの形式が好きなので、次回も行いたいと思ってます。

クイズ「yahooに聞きました」は水野さんから「なかなか面白かった。」と言われたので少し嬉しかったです。
(一応オリジナルの案です。)

もう少し、説明をわかりやすくすればなあとは思いましたが、みなさん楽しんでもらえたでしょうか？

なお、問題集のところにある○×は記憶を頼りに再現なので間違いもあります。◎は個人的に印象的な早押しポイントやその他もろもろで所々現れます。こちらも記憶違いがあるかもしれないのでそこはご了承下さい。

優勝(1着?) **水野** 準優勝(2着?) **安藤** (3着?) **岩田** (4着?) **隅田**

29人中の1番人気と9番人気と人気薄だった(みなさんの優勝予想では、水野氏は意外にも1票しか入ってなかった。)人の組み合わせ。

これを競馬で見ると、9番人気→1番人気で、人番連勝単式(?)ならなかなかの高配当と思われる(笑)。
(次回は企画に取り入れたい。)

編集後記

次回はもっと練って登場したいです。

この会報を読めば僕の好きな問題傾向がつかめるかも？

パルプンテの「競馬」と「映画」は今回だけです。また登場するかも??

みのてんとは別枠で、個人的に「競馬問題のオープン大会」の企画を考えているのですが、誰か出られる方おられますでしょうか？他のクイズサークルにも競馬好きは結構おられるみたいですね。

次回は「パルプンテ」クイズももう少しひねりたいところです。

開催未定 ナリタトップロード杯(GII)